

指定管理者のモニタリングシート

1. 基本情報

確認年月日: 令和6年11月19日

施設名	緑が丘地区活動センター		
住所	盛岡市黒石野二丁目14番1号		
指定管理者名	社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団	所管課名	市民協働推進課
指定管理料(年額)	9,910,123		
今回確認期間	令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 10 月 31 日 まで (7 ヶ月間)		

2. 業務の履行状況の確認について

(1)稼働実績

項目		今期計画	今期実績
開館日数		361	214
延べ利用者数	団体数	2,105	1,284
	利用者数	21,814	13,980
主要事業開催回数	自主事業(共催事業含む)開催数	2	2

(2)管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	○適・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	○適・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	○適・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	○適・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	○適・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	○適・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	○適・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	○適・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	○適・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	○適・要改善
	危機管理	
管理確能力	危機対応の手順は整備されているか。	○適・要改善
	適正な人数の職員が配置されているか。	○適・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	○適・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	○適・要改善

(2)管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報情報	施設で取り扱う個人情報、特記仕様書に基づき扱われているか。	○適・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	○適・要改善
	あらかじめ市に協議すべき事項について、適時に協議がされているか。	○適・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	○適・要改善

3. サービスの質の確認について

(1)サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	○適・要改善
	利用者への対応のマナーは適切か	○適・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	○適・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	○適・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	○適・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	○適・要改善
要苦望情	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか	○適・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか	○適・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	○適・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	○適・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	○適・要改善

4. 指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

地域住民のコミュニティ活動の安心安全な場を提供できるように日々の安全確認・点検を行うと共に環境整備にも努めてきた。 緑が丘地区振興福祉協議会等の関係機関と連携し施設の有効活用を図り、地域の福祉増進に取り組んできた。 日常の声かけや利用代表者会議等を通して、施設をお互いに気持ちよく利用していただけるように、利用上のマナーや決まりを守ることを促してきた。 利用者の要望をできるだけ把握して、施設利用の決まりや環境整備などの改善を行ってきた。 センター便りの発行や関係機関との会議の際に施設利用促進の取り組みを行ってきた。 避難場所として要請があった場合に対応できるように避難訓練等でマニュアルの確認を行ってきた。
--

5. モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
施設を有効に利用してもらえるように、関係機関との連携や利用者への情報提供を行い、さらなる利用促進を図りたい。 気持ちよく利用していただけるように、整った施設環境作りに取り組みたい。 利用者の協力を得ながら利用上のマナーや決まりを守っていただけるように努めていきたい。	緑が丘地区振興福祉協議会などと連携し、地域に根ざした施設として定着しているとともに、利用者との交流を積極的にに行い、信頼関係の構築に務めている。高齢者のために下足箱脇に椅子を設置するなど、利用者目線に立った施設運営を心掛けていただいた。施設運営においては難しい面も多かったが、柔軟に対応していただいた。 今後も住民の集会やレクリエーションのコミュニティ活動の拠点施設としての役割を担っていただきたい。